

ほけんだより 10月

おのみちしりつむかいひがししょうがっこう へいせい ねん がつ か もく
尾道市立向東小学校 平成30年10月4日(木)



2学期が始まって1カ月がたちました。気温もだんだんと下がり、長そでの人が増えたなど感じる今日この頃です。こういった気温の変化の大きな時期は体調をくずしやすくなります。上手に衣服で調節しましょう！

読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋…みなさんはどんな秋にしますか？どんな秋でも楽しむために必要なのは健康な「目」です。今月は「目」特集！一生使うあなたの目、大切にしましょうね！

② ウマの目

ウマは草を食べる草食動物。草食動物は目が顔の横についています。横にあることで視野(みえる範囲)がとても広がるので、自分のことをねらっている肉食動物がどこにいるかすぐに見つけることができます。ウマは頭の真後ろ以外は見えると言われていいます。自分の身を守るために、周りがよく見えるようになっているんですね！

? だれの目でしょう?

①

②

③

この3つの動物をくらべると、③の目だけ白目も黒目もどちらも外にでていることがわかります。ほかの動物はほとんど黒目しか見えていません。なぜだろう？



それは・・・
目の中に白い部分があると黒目の位置がよくわかります。動物たちは、敵から逃げるときに黒目の動きで逃げる方向がばれてしまっては危険です。だから、動物の白目は見えないようになっているのです！



① ライオンの目

ライオンは肉を食べる肉食動物。肉食動物は目が顔の前についています。両目で見える範囲が大きくなると、物がより立体的に見えて相手との距離がわかりやすくなります。ライオンの目は、えさになる動物をつかまやすくしているんですね！

③ ヒトの目

では、ヒトはなぜ白目が外にでているのでしょうか？
ヒトは、集団で生活をしていくなかで、相手に自分の気持ちを伝えることが大切です。目の動きで、相手の思っていることがわかることってありませんか？ 私たちヒトは、コミュニケーションをとるために白目が発達しているのかもしれないね！

10月10日は
目の愛護デー

10月の視力検査をします！

メガネを持っている人は必ずもってきてきましょう！
日程はクラスごとにまたお知らせします。